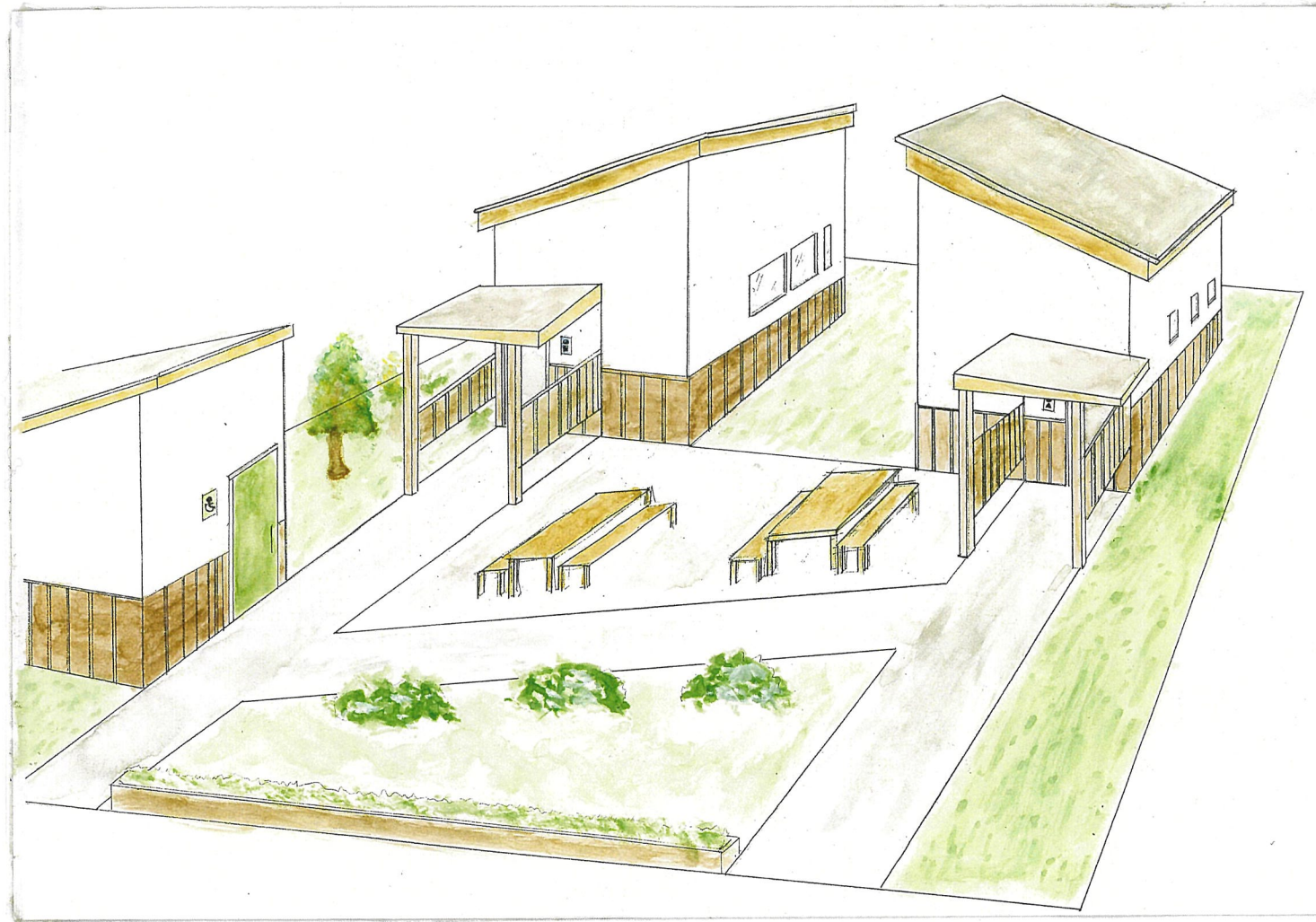




コンセプト

私が考えたトイレは、実用性があるトイレです。老若男女問わず、誰でも使いやすく、プライバシーを守れるをコンセプトに考えました。そのためにも、構造はシンプルなものにし、人が利用しやすいように、人が通る空間を一段と大きくしました。個室を広く設け、洗面台、鏡を設置し、人目を気にせず身なりを整えることができ、プライバシーを守れます。小便器においても、間に隔りも設けました。

男子トイレ(青)、女子トイレ(赤)、多目的トイレ(緑)の3つを分けて設置しています。

外観

外観は、シンプルかつ木造に合うデザインにしました。このトイレの周りには、自然が多いので、緑とも合う色合いにし、森の中のトイレをイメージしました。

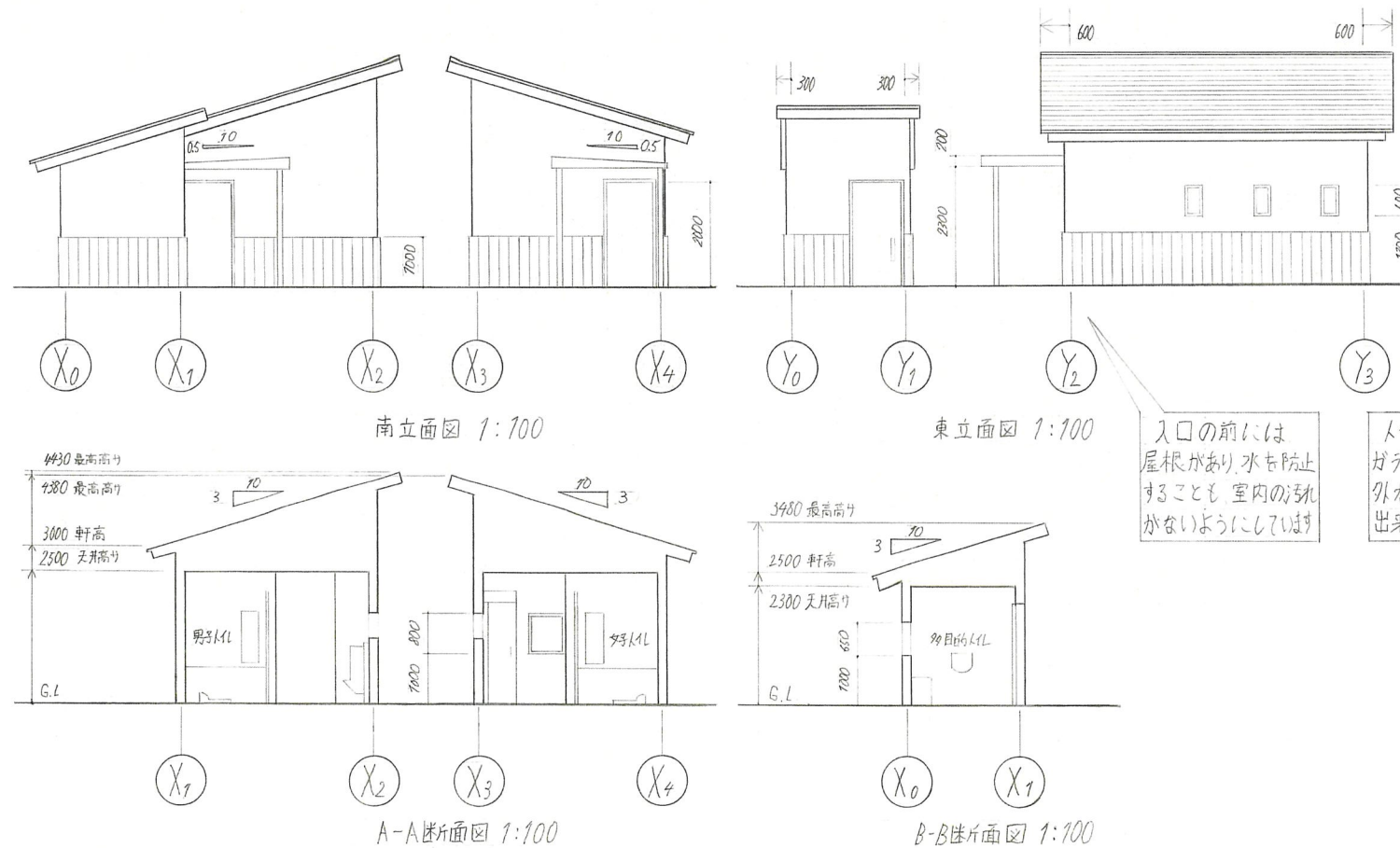
内観

内観もシンプルな白を基調とした色合いで、清潔感を出しました。トイレは、暗いイメージがあるので、窓を多く取り付け、明るい雰囲気を醸し出すようにしました。

面積種類	計算式	計
敷地面積	$19m \times 15m$	$285m^2$
建築面積	$(3.87m + 3.64m) \times 5.94m + (2.28m \times 2.28m) + (15m \times 2.0m) \times 2$	$55.81m^2$
延べ面積	$(3.87m + 3.64m) \times 5.94m + (2.28m \times 2.28m)$	$49.81m^2$
建ぺい率	$55.81m^2 \div 285m^2$	19%
容積率	$49.81m^2 \div 285m^2$	17%

個室トイレでは、間を壁にすることで空間を分けることができ、広く使いやすくなりました。また、個室一つ一つに洗面器や持ち物台、金鏡を設置し、人目を気にすることなく身なりを整えることができます。

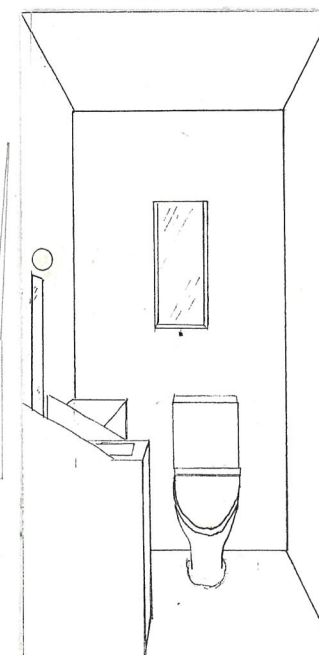
多目的トイレでは、入口を通常よりも大きく、また引き戸とし、内部は車イスが十分に乗り入れるスペースを確保しました。手すりなども設け、バリアフリーに対応しました。月曜を掛けることも出来る台座も設置しました。



入口の前には屋根があり、水も防止することも、室内の汚れがないようにしています。

トイレの窓は、型板ガラスにすることで、外から中を見ることは出来ません。

個室トイレ



多目的トイレ

